

事務事業名		体育施設維持管理事業			会計	一般会計						
H27担当課等名		生涯学習・スポーツ課		H27係等名	スポーツ施設係		H26係等名	スポーツ施設係				
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり			事業種別	経常	開始	S47	終了	
目的		対象(誰・何を)			社会体育施設			指標名及び単位		26年度数値		
		意図(どういう状態にするか)			利用者が安全で良好な環境で利用できるよう維持管理する。			対象指標		施設数:(施設)	46	
		向上させたい上位施策の成果指標			ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:(%)							
目標		種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
		成果指標	不具合の発生件数			35	35	35	30			
		成果指標	年間利用者数			530000	425074	530000	550000			
		定性目標										
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・社会体育施設及び県営飯田運動公園(野球場、多目的運動場、弓道場)を含め46施設を維持管理する。 ・以下は隔年実施業務 奇数年度;運動公園野球場スコアボード保守点検、総合運動場陸上競技システム保守点検 偶数年度;運動公園プール競泳用時計システム点検、運動公園プール滅菌装置点検 ・利用者の利便性の向上に向けた取り組みを行う。 										
事業内容					名称			活動指標				
26年度事業内容		1 施設、設備の保守点検業務 (1)運動公園プール競泳用時計システム点検 356千円 (2)運動公園プール滅菌装置点検 324千円 2 アクアパークIIDA・市民プール運営管理費 20,196千円 3 防火扉作動点検 29千円 4 南信濃海洋センタープール濾過設備点検 54千円 ほか ・アクアパークIIDA及び市民プールの指定管理者を決定し、平成27年度から平成29年度までの管理を行わせることとした。 ・公共施設予約システムを平成27年度から新たに導入するため、システム選定や構築作業等の準備を行った。			管理運営施設数			46施設				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		160,194	167,511	154,854	155,616	(県)飯田運動公園管理委託金 (そ)体育施設使用料20,787千円、諸収入1,652千円						
国庫支出金												
県支出金		15,173	15,173	15,978	15,978							
起債												
その他		23,619	23,439	22,439	18,350							
一般財源		121,402	128,899	116,437	121,288							
人件費計(千円)②		47,107		51,697								
正規職員所要時間		1,870		1,870								
臨時職員所要時間		37,600		41,870								
総事業費①+②		207,301	167,511	206,551	155,616							
事業内容・目標達成状況の振り返り		法令等で定められた点検業務等、適切に実施し、維持管理を行った。利用者数は前年より減少し、使用料収入は悪天候によるプールの収入減が大きく影響し全体では減となったが、プール以外の施設では県営施設を含めて2,455千円ほど増加している。また、目的外使用の使用料収入もプールの利用者減によるロッカー利用の減が影響し、減少した。										
改革改善の考え方		①問題点			利用者数と使用料収入の伸び悩みから維持管理に要する経費の一般財源への依存度が増している。							
		②改革提案			引き続き、使用料と減免規定の見直しにより適正な受益者負担を求めていくことを検討する。プール管理は、平成27年度から指定管理者制度に移行することにより、今後は経費の圧縮が期待される。							